



# 誇

学校教育目標  
苫小牧市立凌雲中学校  
学校だより  
第9号  
令和4年11月22日(火)

胸を張り  
理想にもえる健康人  
肩を組み  
平和で民主的な社会人  
賢く正しく  
正義を愛し創造性豊かな文化人  
やり通そう  
意志の強固な実行人

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/ryoun/>

ハタ（周囲の人）をラク（楽）にする ⇔ 『働く』

凌雲中学校長 前田 辰夫

この学校便りを生徒の皆さんが目にするときは、全学年の2学期の期末テストを終える頃だと思います。

今月の23日は、「勤労感謝の日」です。勤労感謝の日は、「勤労を尊び、お米などの生産を祝い、国民が互いに感謝し合う」という趣旨で、1948年に制定されました。

以前は「新嘗祭」（にいなめさい）といって、宮中（都の中心）や各地の神社で、その年に採れた新しい穀物を供え、生産の喜びを祝う祭日でした。収穫の喜びと同時に、生産に携わった人々の苦労や努力こそ尊いものであるから、働く人々への感謝と元気で働くことの喜びを併せて祝う日としていました。

私たちが安心して、不自由なく生活できるのは、社会全体で多くの人が働いて、生活に必要なものを生産しているからです。自然災害時に、全国各地から様々な生活物資が運ばれてきます。そのときに現地の人たちは、生産に携わった人々の努力の尊さ、供給してくれたことへの感謝の気持ちを持つことでしょう。

このような経験がないと、労働の尊さ、感謝などを肌で感じることは少ないように思いますがぜひ、家庭に目を移して見てください。家庭の中には、「家事の分担」という立派な仕事があります。買い物、食事の用意、風呂掃除、洗濯、ゴミの分別など数え切れないたくさんの仕事があります。各家庭、様々な状況があると思いますが、家事の分担は、ある意味家族の一員としての義務といえます。

たとえば、食事の準備をしてくれた家族に「夕飯おいしかったよ・ありがとう」お風呂の用意をしてくれた方に「お風呂よかったよ」の言葉を発することで、自然とお互いに感謝の気持ちが湧いてくるのではないのでしょうか。

ハタ（周囲の人）をラク（楽）にするから「働く」という言葉をきっかけに、家事の分担や責任、働くことの意義などについてこれを機会に考えてほしいと思います。

労働ということを身近なものとしてとらえ、まずは家族、そして学校、地域へ目を向け、働くことに労を惜しまない生徒になってほしいと願っています。

# 凌雲中の10・11月

## 【特別支援学校共同学習 10月25日(火)】

苫小牧支援学校との共同学習が行われました。各校の代表による挨拶やポッチャを通して交流を深めることができました。



## 【ボランティア部定期演奏会 10月25日(火)】

ボランティア部による定期演奏会が本校体育館で行われ、和太鼓・箏による演奏が部員の保護者や生徒に披露されました。最後の「花は咲く」では、手話を交えた箏の演奏で会場が一体となり終了しました。



## 【認知症サポーター中学生養成講座 10月27日(木)】

地域人材を活用した授業で、苫小牧市役所介護福祉課と苫小牧市西地域包括支援センターから講師をお招きし、2年生を対象とした「認知症サポーター中学生養成講座」を行いました。認知症への理解と今できることについて考えることができました。



## 【進路説明会(3年生) 11月4日(金)】

生徒・保護者を対象とした進路説明会が行われました。月末に三者懇談を控え、いよいよ進路決定の時期が近づいてきました。希望進路実現にむけて残り約5ヶ月、『全力に悔いなし!』。



## 【AIR DO 航空教室 11月8日(火)】

AIR DO から講師をお招きした航空教室を2年生対象に行いました。事前にAIR DO という会社を調べたことについての説明がありました。パイロット、キャビンアテンダント(客室乗務員)、整備士の方々からそれぞれの仕事についての説明があり、航空業界について学びました。



## 12月の予定

- 3(土) 苫小牧市主張大会
- 8(木) 眼科検診
- 9(金) 集金日  
授業参観(1年)
- 12(月) スクールカウンセラー来校日
- 20(火) 中央・常任委員会
- 21(水) 職員会議
- 22(木) 大掃除  
集金日  
いじめ調査
- 23(金) 終業式
- 24(土) 冬季休業(1/15まで)
- 26(月) 学習会(~27日)

## 【凌雲魂】

- 日胆地区大会(バスケットボール)
  - ・準決勝 凌雲 63-66 ウトナイ
  - ・3位戦 凌雲 76-66 青翔
- ☆南北海道大会出場(12/24~26)
- 胆振日高中学校体育大会  
バレーボール(秋季選抜大会)
  - ・決勝 0-2 室蘭桜蘭(準優勝)
- 北海道小・中・高生短歌コンテスト  
(二次審査通過作品)
  - ・ [Redacted]  
君と見た打ち上げ花火その下で  
にぎってくれた私の右手
  - ・ [Redacted]  
一年でやっとの思いの十三秒  
まだまだあいつに追いつけないが
  - ・ [Redacted]  
アンカーへバトンをつなぐ三走目  
四人で見上げた決勝景色

## 【校内研究授業 11月7日(月)】

胆振教育局・苫小牧市教育委員会から指導主事をお招きし、校内研修会を行いました。1年2組・理科の授業を先生方全員で参観し、よりよい授業ができるように協議を進めました。

